

お か や ま



新年のごあいさつ

近畿おかやま会 会長
河 合 司 二

新年あけましておめでとござい
ます。皆様には、近畿おかやま会に対し、平素から格段のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨年も新型コロナウイルス感染症が全国的に猛威を振るい、近畿おかやま会においても、二年続けて「総会・県人の集い」が開催中止を余儀なくされるなど、またもや異例の一年となつてしまいました。ただし、昨年後半からワクチン接種が進み、新薬で重症化を防ぐことができるようになるなど、明るい兆しも見えてまいりました。以前のように会員同士で活発な交流ができるようになることを、心より祈念してやみません。

このように厳しい状況下ではあります。皆様もご承知のとおり、近畿おかやま会では、会の伝統的な発展と県人会行事の活性化を図るため、一昨年に5つの専門委員会を設け、各種取組を進めてきたところです。コロナ禍で思うように進まない中ではありましたが、役員をはじめ会員の皆様方に新規会員をご紹介いただくなど、一定の成果が得られたものと思っております。引き続き、会の発展のため何ができるのか検討し、出来ることから取り組んでまいりたいと考えております。

一方、明るい話題としましては、今年7月〜9月に岡山県で「ステイネーション」キャンペーンが開催されることが挙げられます。このキャンペーンは、JRグループ6社と地元自治

体、観光事業者等が一体となつて、全国から誘客を図る大型観光キャンペーンであり、岡山県ではこれまでに5回開催されています。昨年のプレキャンペーンでは、新型コロナウイルス感染症第5波の影響で、岡山県外からの観光客をお招きすることができませんでした。今年の本番のキャンペーンでは、全国から多くの人たちが岡山県を訪れ、岡山のファンが増えることを大いに期待しています。

さらに、今年は3年に1度、瀬戸内海の島々を舞台に繰り広げられる「瀬戸内国際芸術祭」の開催年でもあります。岡山は関西圏から近く、気軽に観光に訪れやすい場所であり、私も近畿おかやま会としても、引き続き、ふるさと岡山の魅力をしっかりとPRし、応援していきたいと考えております。

新春にあたり、同じ「ふるさと」をもつ県人会のつながりや縁の大切さ、意義深さを改めて認識しているところであり、これからも、会員の皆様方と楽しく有意義な時間が共有できるよう、会の運営に力を尽くしてまいりたいと、決意も新たにしております。

結びに、本年が皆様にとって良い年でありますよう心からお祈り申し上げますとともに、益々のご発展とご多幸を祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。



岡山県マスコット「ももっち・うらっち」

発行
近畿おかやま会
編集 岡山県大阪事務所
大阪市中央区今橋3-2-20
TEL: 06-6131-6390
FAX: 06-6131-4890



すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」を目指して

岡山県知事
伊原木 隆 太

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。新型コロナウイルス感染症との長い闘いは、まもなく2年が経とうとしています。

この間、岡山県では、医療機関や関係機関との連携の下、検査体制の強化、療養体制の確保、ワクチン接種の加速化など「県民の命を守る対策」、そして、時短要請協力金や一時支援金などの「県民の暮らしを守る対策」に全力で取り組んでまいりました。

近畿おかやま会の皆さまにおかれましては、感染防止対策にご配慮いただきながら、日々の活動を続けておられますことに、改めて深く敬意と感謝を申し上げます。現在、経口治療薬の実用化が期待されるなど、明るい兆しも見えてきておりますが、新たな変異株の出現など、油断できない状況が続きます。今後とも気を緩めることなく、これまで培ったコロナ対策の経験を生かし、感染拡大防止と活力ある社会経済活動の両立を図ってまいります。引き続き、ご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひします。

私は、知事就任以来、「教育の再生」と「産業の振興」こそが本県発展の礎であるとの強い信念を持ち、県政に取り組んでまいりました。その結果、児童生徒の学ぶ力の育成や落ち着いて学習できる環境の整備、新規の企業立地や誘致企業による安定的な雇用の創出など、目に見える成果が現れてきています。

1月号の紙面

- 1 新年のごあいさつ
- 2 近畿おかやま会 頑張る会員！地区県人会・同窓会支部だより
- 3 県政ハイライト2021
- 4 第18回おかやま元気サロンの開催します、岡山発見かるた好評発売中！、近畿おかやま会新規会員募集！、新入会員紹介、岡山県のスポーツ競技の代表校を激励訪問しました、事務局だより

そして、昨年4月からスタートさせた新たな県政推進の羅針盤「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」においても、この2つを大きな柱として据えており、知事就任10年目の節目の新年に当たり、これら2本の柱を原動力に、保健・医療・福祉の充実や防災対策の強化をはじめ、平成30年7月豪雨災害からの一日も早い復旧・復興、喫緊の課題である人口減少問題やカーボンニュートラルへの対応などに向け、全力で取り組む決意を新たにしているところであります。

さらに、新型コロナウイルス感染症を契機としたデジタル化の進展や地方分散の流れにしっかりと対応し、ウィズコロナ・ポストコロナを見据え、中山間地域の振興・循環型社会の形成など、本県の持続的な発展につながる施策も進め、県民の皆さまに「岡山はよくなった、岡山に住んでいてよかった」と実感していただけるよう県政に取り組んでまいっている所存です。

近畿おかやま会の皆さま方には、引き続き、力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。2月には、北京2022冬季オリンピック・パラリンピックが開催されます。昨年の東京2020大会に続き、本県ゆかりの選手の活躍を期待するとともに、活力と希望に満ちた明るい1年となりますよう、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

あけましておめでとう
ございませう

- | | | | |
|---------|-------------------------|---------|---------|
| 会長 | 河合 司 二 | 善子 二 郎 | 久 次 |
| 副 会 長 | 山 藤 和 生 | 一 栄 健 義 | 國 勇 |
| | 安 小 橋 三 義 | 高 本 原 富 | 古 川 安 田 |
| | 小 林 知 平 | 錢 谷 延 久 | |
| 相 談 役 | 石 部 修 平 | | |
| 副 相 談 役 | 長 代 厚 生 | 人 見 亨 | 三 宅 祐 司 |
| 事 務 局 | 岡 山 県 大 阪 事 務 所 職 員 一 同 | | (五十音順) |



共に創る。共に生きる。

大和ハウスグループは、グループシンボル「エンドレスハート」にお客様と私たちの永遠の絆と私たちグループの連帯感を託しました。人・街・暮らしの価値共創グループとして、私たちは社会に新しい価値を築いてまいります。

大和ハウス工業株式会社 www.daiwahouse.com



近畿おかやま会 頑張る会員! ~松竹芸能のお二人~



松竹芸能に所属する2名の会員をご紹介します。今回、初顔合わせのお二人に、昨年の振り返りと今年の抱負を語っていただきました。

桂 梅團治 倉敷市出身
落語家

曾我廼家 桃太郎 岡山市出身
俳優・松竹新喜劇団員

桃太郎 昨年は、朝の連続テレビ小説「おちょやん」でレギュラー出演、今後の人生を左右すると言ってもいい曾我廼家の継承と、多くの方のサポートで役者人生の好スタートを切らせてもらいました。一方で、浮き沈みが激しい世界でもあり、不安も正直あります。



梅團治 この世界は山あり谷あり、谷を少しでも小さくするには、自分自身の努力が大切だと思います。若い頃の修行は、将来、必ず役に立ちます。曾我廼家の名前を継いだということは、自分が今までやってきたことが間違いではなかったと、推薦してくれた人を信じて、正しいと思うことは続け、自分に足りないところはさらに努力すればいいと思います。

桃太郎 その言葉を聞いて気持ちが楽になりました。ありがとうございます。

梅團治 自分も好きでこの世界に入りましたが、若い頃の修行は大変でした。特に、大阪弁の発音を師匠に注意され、噺家(はなしか)になったのに無口になったりもしました(笑)。この2年はコロナで公演の中止が続き、やっと昨年の秋から高座



ができるようになって、落語ができる有り難さをつくづく感じています。

桃太郎 コロナが少し落ち着いた頃に、改名させていただきましたが、それを機に、岡山ゆかりの方や友人が、初めて大阪松竹座に足を運んでくれたと知って、とても嬉しかったです。今年は南座の新春公演に始まり、一つでも多くの舞台に出演し、昨年よりも多くの方に見に来ていただけるよう、お芝居を頑張りたいと思います。大阪弁も頑張ります(笑)。

梅團治 岡山から関西に来られた方も、岡山に住んでいる方にも、お芝居も落語も見に来てほしいです。2月3日と地元倉敷の公演に呼んでもらっています。名前を見かけたら、ぜひ応援に来てください。



桂 梅團治さん (写真左)
本名:大崎 誠(おおさき まこと)
昭和55年:三代目桂春團治入門
昭和57年春:大阪ミナミの若手会にて初高座
平成9年1月:四代目桂梅團治を襲名
受賞:法務大臣表彰(平成22年)
神戸新聞文化賞(平成25年)
文化庁芸術祭大衆芸能部門優秀賞(令和元年)
県人会へのメッセージ
「梅團治の名前を見かけたら応援に来て欲しいです。」

曾我廼家 桃太郎さん (写真右)
本名:竹本 真之(たけもと まさゆき)
平成21年:松竹芸能に所属
平成29年9月:松竹新喜劇に入団
令和3年11月:日本の喜劇の祖と呼ばれる曾我廼家を継承
令和4年1月:新春公演で藤山寛美の当たり役(お祭り提灯・丁稚の三太郎役)に大抜擢
県人会へのメッセージ
「お芝居を見に来て、正直な感想を言っていただければ嬉しいです。」

京都岡山県人会より

会長 伊藤 謙介

昭和37年の設立以来、総会・新年会・故郷研修旅行・ゴルフコンペ・広報紙の発行などの活動を行ってきました。京都ならではの活動といえるのが各種駅伝の応援でしょう。女子駅伝当日は、選手団を新年会に招待するのですが、祝勝会に切り替わることが幾度もありました。昨年は、車いす駅伝で応援してきた選手がパラリンピックのゴールドメダリストになったことに会員一同大喜びしました。

また、本会の特徴的な活動としては、年に9回行われる三日会があります。会員が講師となって話題提供する食事会ですが、自分史・趣味・社会問題・文化芸術・最先端科学等々の幅広い話題が提供されます。

これらの活動も会員あつての賜物ですが、会員数は減少傾向にあり、現在約100名となっています。この2年間は新型コロナの影響で思うような活動ができず、会員の勧誘もままなりませんでしたが、引き続き、会員相互の親睦を図り、故郷岡山との連絡を密にする様々な活動を積み重ねてまいります。岡山ファンの方であれば、どなたでも参加・加入いただけますのでお気軽にお声がけください。



◆連絡先 事務局 Email: info@okayama.furusato-tsudoi.com

矢掛高校同窓会 近畿支部より

支部長 長代 厚生

平成13年(2001年)の矢掛高校創立100周年記念式典に向けて復活した近畿支部は、本校の記念式典挙行後に160人の参加を得て、盛会に開催することが出来ました。また、当時は台湾にも同窓会支部があり、祝電をいただく等、花を添えてもらいました。拍手喝采で会場が割れんばかりに沸き、にぎやかに歓談されていたのがつい昨日のように思い出されます。

爾来1年おきに、近畿支部同窓会を開催していますが、本校の在校生も当時の半数以下になったことや、高齢化と近畿方面への就職者の漸減等で、参加者が激減しています。こうした現状に鑑み、これからの同窓会の在り方も大きく変わる時が来ていると感じています。特に若い方々にとって同窓会が参加意義があるものにするためには、どうあるべきかと苦慮しております。母校での学校生活を振り返り、卒業生同士の交流を活発にしていこうとする同窓会にするため、若者には頑張ってもらいたいと思っています。近畿おかやま会も、大阪と岡山の交流を深める場として、教育・文化・経済等いろいろな切り口で、世代を超えた出会いの場となることが大切ではないかと思っています。



◆連絡先 支部長 長代厚生 06-6841-7711

長代支部長

岡山工業高校同窓会 大阪支部より

支部長 藤田 茂信

関西在住の岡工出身者のための社交の場“岡友会”について

昭和56年卒業の先輩の呼びかけにより数名の卒業生が集まり“岡友会”が発足しました。初回は81名の集まりでしたが、関西地区には1500名の卒業生がいるため、卒業生とその家族、関西在住の学生諸君など多くの参加者によって楽しいひと時を過ごしていただきたいと考え、毎回100名以上の参加者を募っています。総会への出席の呼びかけのため毎回約860部の機関紙“わいら”を発送しています。

主な活動は、年1回10月に開催の岡友会総会、年2回春と秋に活動のゴルフ大会などです。

総会には、岡工卒業生のための工友会から会長や事務局長、校長先生、岡山県大阪事務所長などに出席していただき、そして他の支部へも出席を呼び掛けています。さらに発行の趣旨に賛同をいただいている協賛者の方々、ほかに毎回ゲストとして落語家、プロ野球解説者、マジシャンなどをお呼びして楽しく過ごしています。

総会はこの2年コロナの影響により開催できていません。だからこそ、せめて機関紙を発行し、会員相互の繋がりをもち続けていきたいと考えています。

機関紙“Wyller わいら”の由来。わいらは岡山弁のおめーら・わしらの言葉より発案され、関西地区を考慮して“わいら”と名づけられました。



◆連絡先 事務局 藤田建築設計事務所内 06-6391-0155

岡友会 総会

玉野高校同窓会 関西支部より

支部長 久富 義郎

隔年開催で2019年に第20回を開催しているため、会の設立は40年前になります。30年以上前にはこの会に出席しましたが、その時は同級生が3名しか出席しておらず、それもお互い顔・名前に覚えがなく寂しい思いをしました。これは楽しくないので、初めて出席していた池むつ子さんと相談して同級会を同日開催することに決め、今回は30名を超える同級生が集まって大賑わいでした。以降、総会にいつも一番多く集うのは41年卒の我が学年です。そんなこともあり、平成20年(2008年)から支部長に就任しています。

関東・関西支部の同窓会は同じ年に開催していましたが、交互に開催することを関東支部長の江崎茂男さんと決めました。支部長をはじめ役員はお互いの会に出席し、交流を深めています。会の内容は30分余りの講演会・総会・懇親会で、その様子は玉野高校のホームページに掲載していただいています。

会員が高齢化し、平成12年以降の卒業生の名簿もなく、会員は減る一方で、現状は約1000人に案内を出しても50名ほどの出席です。関西在住の若い卒業生名簿の整備や各学年に幹事を決めて、会の活性化を図りたいのですが、事務局の柏原昭子さん(41年卒)の孤軍奮闘も限界に近いのが現状です。会の若返りを図らないと消滅の危機にあると思っていますので、皆さんのお力とお知恵を貸して下さい。何かあれば、久富までご連絡ください。第21回の開催は2022年6月5日(日)の予定です。



◆連絡先 支部長 久富義郎 080-3839-8214

玉野高校同窓会 関西支部 総会

西の横綱
湯原温泉
~R4.2/28
どすこいキャンペーン開催中

湯原町旅館協同組合
TEL 0867-62-3024

文人・墨客が愛した美入の湯
奥津温泉

奥津温泉旅館組合
TEL 0868-52-0610

湯郷温泉

湯郷温泉旅館協同組合
TEL (0868)72-2636

地域とともに
山陽新聞社

大阪支社 〒530-0003
大阪市北区堂島1-5-17
堂島グランドビル5階
電話(06)6344-5733
FAX(06)6344-5734

本社 〒700-8634
岡山市北区柳町2-1-1

特集 県政ハイライト2021

ふるさと岡山県の2021年を県政の出来事を中心に振り返ります

1月

18日 県北部の防災体制を強化 広域物資輸送拠点の協力協定を締結
 県は、鳥取県及び鴻池運輸(株)と「災害時における広域物資輸送拠点としての利用に関する協定」を締結し、県北の鴻池運輸(株)真庭配送センター(真庭市中原)に災害時物資輸送拠点を確保しました。新たに確保した拠点は、両県の県境から近く、協力要請後概ね72時間以内で拠点として開設されることから、両県下への円滑な物資輸送に大きな役割を果たすことが期待されています。今後も様々な主体と連携し、防災力強化に努めていきます。



3月

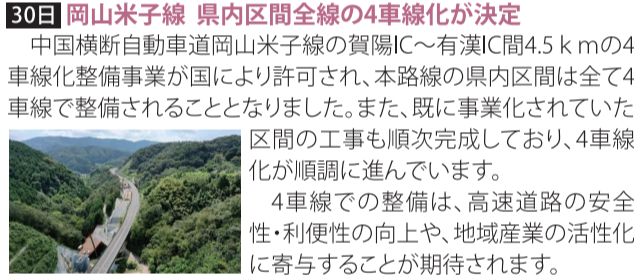
4日 県産米「きぬむすめ」が最高ランクの「特A」を5年連続取得
 県産米「きぬむすめ」が、令和2年産の米食味ランキングで5年連続となる最高ランクの「特A」を取得しました。「きぬむすめ」は、ご飯の炊きあがり美しく、甘み・粘りがある極良食味品種です。特A取得を契機に、「きぬむすめ」の栽培面積は年々増加しており、生産者、農業団体、県が一丸となって食味の向上や消費者等へのPRに取り組んでいます。



28日 道の駅「山陽道やかげ宿」オープン!
 県と矢掛町が共同で整備を進めていた道の駅「山陽道やかげ宿」が供用を開始し、式典では、伊原木知事をはじめ関係者ら約60名が参列しました。県内17駅目の道の駅として開業した「山陽道やかげ宿」は、道路利用者に安全で快適な道路交差点環境を提供するとともに、矢掛町の総合的な玄関口として、来訪者の商店街への誘導や定住化の支援など、市街地全体の活性化につながっています。



30日 岡山米子線 県内区間全線の4車線化が決定
 中国横断自動車道岡山米子線の賀陽IC〜有漢IC間4.5kmの4車線化整備事業が国により許可され、本路線の県内区間は全て4車線で整備されることとなりました。また、既に事業化されていた区間の工事も順次完成しており、4車線化が順調に進んでいます。4車線での整備は、高速道路の安全性・利便性の向上や、地域産業の活性化に寄与することが期待されます。



4月

1日 生き生き岡山の実現を目指して 「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」スタート
 県政において最上位に位置付けられる総合的な計画「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」が、この4月からスタートしました。第3次プランには、2040年頃を展望した目指すべき岡山の将来像を示す長期構想と、その実現に向け、これからの4年間で県が取り組む重点戦略や施策を盛り込んでおり、このプランを県政推進の羅針盤として、すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現を目指します。



26日 まきばの館が30周年を迎えました
 美咲町にある「まきばの館」は今年で開館30周年を迎えました。「まきばの館」は、畜産に対する親しみや理解を深めてもらうことを目的として平成3年4月に設置した施設です。園内では県産畜産物を使用した乳肉加工品の販売や、動物に触れる各種イベントの他、ラベンダー園やアスレチック広場なども好評で、これまでに延べ450万人に利用されています。



5月

11日 県内各地で大型投資が続々決定!
 瀬戸内市で計画中の市営産業団地に、アイリスオーヤマ株式会社から立地することについて協議が整い、立地表明に関する覚書を締結しました。今年、日本ペイントホールディングス株式会社、名水美人ファクトリー株式会社、マックスパリュ西日本株式会社、旭化成株式会社の大型投資も決定しており、県内での大型投資が進んでいます。



5月16日〜6月20日、8月27日〜9月12日 新型コロナ、緊急事態宣言
 5月16日から6月20日まで及び8月27日から9月12日までの期間、新型コロナウイルス等対策特措法に基づき、県内全域が緊急事態措置区域となったことから、県では、日中を含めた不要不急の外出自粛や飲食店への休業、営業時間短縮、大規模商業施設への土・日・祝日の休業など、厳しい要請を行いました。県の要請に応じた飲食店や大規模商業施設には、岡山県時短要請協力金、岡山県大規模集客施設協力金を支給しました。



7月

19日 降水量1mm未満の日 全国第1位〜岡山県は晴れの国〜
 気象庁が、10年ぶりに1991年から2020年の過去30年間の気象データの平均値を更新し、このデータに基づいた県独自調査により、岡山県は都道府県ごとの降水量1mm未満の日数が全国第1位であることが分かりました。県のキャッチフレーズ「晴れの国」は、穏やかな天候だけでなく、住みやすさ、自然や味覚の豊さといった魅力を表現する言葉として、県内外で広く定着しています。

7月〜8月 東京オリンピック・パラリンピック 岡山ゆかりの選手が金メダル獲得!
 今夏に開催された東京オリンピック・パラリンピックでは、本県ゆかりの選手が、これまでで最多の23名出場しました。オリンピックでは、ソフトボールの原田のどか選手と野球の山本由伸選手が金メダルを獲得され、パラリンピックでも、陸上競技の佐藤友祈選手が2種目で金メダルを獲得されるなど、素晴らしい成績を収められました。こうした大舞台での活躍は、県民に勇気と感動を与えるとともに、県内スポーツの振興にも大きな弾みとなるものでした。

11月

8日〜 今年リアルとオンラインのハイブリット! 「おかやまテクノロジー展 (OTEX) 2021」を開催
 11月16日・17日の2日間、コンベックス岡山で中四国最大級の機械系ものづくり企業の展示商談会「おかやまテクノロジー展 (OTEX) 2021」を開催しました。2年ぶりの対面開催となった会場には、県内の工業系高校の生徒ら1,300人を含む、延べ7,435人が来場しました。7回目となる今回は、リアルとオンラインのハイブリットで開催し、あわせて180の企業や団体が優れた技術と製品で「ものづくり県おかやま」をアピールしました。



19日 “知って、食べて、伝えて”岡山の魚たち 季節を代表する“おかやま旬の魚”が決定!
 岡山の海で水揚げされる旬の魚介類を“知って、食べて、伝えて”もらうため、「おかやま旬の魚総選挙」を行い、全国から15,000人を超える投票を基に各季節の顔となる3魚種を“おかやま旬の魚”として選定しました。今後は、「おかやま旬の魚」をはじめとする県産水産物の特徴や料理方法などを“知ってもらう”“食べてもらう”ための取組を進めていきます。



30日 感動をありがとう!東京2020オリンピック・パラリンピックメダリストに県民栄誉賞を授与
 東京2020オリンピック競技大会において、原田のどか選手(ソフトボール)、山本由伸選手(野球)が金メダルを獲得しました。また、同パラリンピック競技大会において、佐藤友祈選手(陸上競技 T52 400m及び1500m)が金メダルを獲得しました。3選手の活躍は、県民に明るい希望と活力を与え、本県の名を高め、県民の誇りとなる素晴らしい功績であり、その栄誉をたたえ、11月30日に佐藤選手、12月13日に原田選手、12月24日に山本選手へ県民栄誉賞を授与しました。



佐藤選手



原田選手



山本選手

12月

4日・5日 ☆美しい星空を次世代へ☆ 「星空の街・あおぞらの街」全国大会 in 井原市の開催
 大気環境の保全に対する意識の高揚と郷土の環境を活かした地域おこしの推進を目的として第33回「星空の街・あおぞらの街」全国大会が、高円宮妃殿下の御臨席を賜り、井原市で開催されました。大会では、星空環境の保全に功績のあった個人・団体の表彰が行われるとともに、井原市美星町が国際ダークスカイ協会の星空保護区コミュニティ部門に、アジアで初めて認定されるまでの取組の報告や星空の魅力に関する講演などがあり、参加者は熱心に聞き入っていました。



にんげん大好き **BANK** トマト銀行

大阪支店 〒542-0081 大阪市中央区南船場 2-3-2 06-7711-9090

中国銀行

大阪支店 大阪市中央区平野町3丁目6-1 あいおいニッセイ同和損保 御堂筋ビル2階 ☎(06)6227-5505

神戸支店 神戸市中央区栄町通2丁目6-1 ☎(078)321-2211

西宮支店 西宮市和上町5-10 明治安田生命西宮ビル2階 ☎(0798)22-8750

当行では各種の情報提供をしておりますので、お気軽にお問い合わせください。

岡山県指定天然記念物 **新見市 満奇洞** まきでい

洞内をリアルに体験できる VRサイト公開中!

こちらをチェック!

【入洞料】 高校生以上 1,000円 中学生 800円 小学生未満 無料 小学生 500円 (営業時間) 8:30~17:00 (受付16:30まで)

満奇洞管理事務所 岡山県新見市豊永赤馬2276-2 TEL.0867-74-3100

歌人、与謝野鉄幹・晶子夫妻が「奇に満ちた洞」と詠んだことから、満奇洞といわれるようになりました。自然の造形美と色彩豊かなLED照明が生み出す幻想的な世界を体験してください!

近畿おかやま会 新規会員募集!

あんたも
おいでんせえ

近畿おかやま会では、元気あふれる県人会とするため、新規会員を募集しています。皆様のお近くに、岡山ゆかりの方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。また、事務局では、会を魅力あるものにするため、今後も様々な企画や旬の情報を随時発信していきますので、PRしたい情報などがあれば、ぜひご連絡ください。みんなで一緒になって盛り上げていきましょう!



なお、電子申請でも入会申込み・変更手続きができますので、こちらもご活用ください。



新入会員紹介 令和3年6月~12月加入 (五十音順)

朝生 充(倉敷市)	高嶋 哲夫(玉野市)	日笠 英一(枚方市)
池田 達也(新見市)	高畑 慎次(玉野市)	牧原 広幸(真庭市)
片岡 彩子(神戸市)	滝上 美和(真庭市)	的場 匡敬(岡山市)
金本 君子(津山市)	竹本 真之(岡山市)	森井 昭光(玉野市)
河合 英子(大阪市)	中川 幸造(玉野市)	安田 勇人(玉野市)
木村 貢三(勝央町)	西田 仁(岡山市)	

岡山県のスポーツ競技の代表校を激励訪問しました

近畿おかやま会から、近畿地区で開催される全国大会に出場する郷土チームに対し、当日の試合に向けて激励訪問を行いました。

- 全国高等学校野球選手権大会 倉敷商業(試合R3.8.11)
- 全国高等学校野球選手権大会 男子:倉敷、女子:興譲館(試合R3.12.26)
- 全国高等学校ラグビーフットボール大会 倉敷(試合R3.12.27)
- 全日本高等学校女子サッカー選手権大会 作陽(試合R4.1.3~4)

年会費納入のお願い

2022年度(令和3年10月~令和4年9月分)の年会費をまだ納めていない方は、至急納入して下さるようお願いいたします。なお、未納が長期間となった場合、退会の手続きをとらせていただくことがあります。納入状況がご不明の場合は、事務局までお問い合わせください。

事務局だより

メールマガジンの登録、フェイスブック・インスタグラムのフォローのお願い

近畿おかやま会及び岡山県大阪事務所では、岡山のフレッシュな話題や関西圏で開催されるイベントの情報などを随時発信しています。ぜひメールマガジンの登録、フェイスブック・インスタグラムのフォローをお願いします。



関西圏で岡山ゆかりのお店の情報募集中

少しでも岡山を身近に感じてもらえるよう、岡山にゆかりのある関西圏のお店の情報を収集し、発信していきたいと思っております。岡山県産の食材を使ったお店や、岡山出身の方が経営されているお店などご存じでしたら、事務局まで情報をお寄せください。電話・Fax・メール・SNS何でもOKです。

近畿おかやま会事務局【岡山県大阪事務所内】
〒541-0042 大阪市中央区今橋3-2-20 洪庵日生ビル2階
電話:06-6131-6390 Fax:06-6131-4890 Eメール:kinki@pref.okayama.lg.jp

編集後記

いつも年末には、ご近所さんやお友達が実家に集まり、お餅つきをしています。杵と臼でつくのは、準備も片付けも大変ですが、父親が楽しみにしている毎年恒例の行事で、2年前からは、みんなマスクを着けてお餅をついています。近畿おかやま会の行事は、この2年ほど中止が続いていますが、今年こそは「総会・県人の集い」が開催でき皆様とお会いできるのを、事務局一同とても楽しみにしています。

第18回おかやま元気サロンを開催します

毎回、岡山県にゆかりのある講師をお招きし、様々なお話を伺いながら、楽しく交流を深めている「おかやま元気サロン」ですが、昨年8月の開催は残念ながら、新型コロナウイルス感染防止の観点から延期としたところ。今回のサロンでは、前回予定していた近畿おかやま会の会員である作家の高嶋哲夫氏をお招きして、改めて開催いたします。



コロナと日本の課題を基本テーマに、幅広い視点でお話いただきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

今回のテーマ「ポストコロナの日本の危機」

講師 作家 高嶋哲夫 氏(近畿おかやま会会員)

日時/令和4年2月25日(金)17:30~19:45
場所/ホテルモントレ大阪 7階「パルフィ」 大阪市北区梅田3-3-45
定員/70名 ※先着順 2月7日(月)必着
会費/6,000円(お食事込み) ※会員以外の方は6,500円

申込方法

名前、住所、電話番号、会員または会員以外を事務局まで、メールまたはFaxまたは電子申請などでお知らせください。
メール: kinki@pref.okayama.lg.jp
Fax: 06-6131-4890



※同日17:00~17:30同会場にて役員会を開催します。マスクの着用、手指消毒、検温などへのご協力をお願いします。なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、内容を変更する場合があります。

みんなで遊ぶんじや。「岡山発見かるた」好評発売中!

全国から集めた読み札候補の中から選んだ、岡山の魅力があふれる44札に絵札を付けた「岡山発見かるた」を、岡山県内の書店や土産物店、玩具売場等で販売しています。また、晴れの国おかやま館等からもインターネットで購入できます。この機会にぜひ、これまで気づけなかった岡山県の魅力を見つけてください。

岡山発見かるた
定価 1,200円(税込)
題字 中塚翠涛
図案 COCHAE(コチャエ)
発行元 岡山県
岡山発見かるた
特設サイトはこちら →



【プレゼントクイズ】

発売を記念して、クイズ正解者の中から抽選で、5名様に「岡山発見かるた」をプレゼントします。

問題

公募によって全国から集まった読み札候補数は何札だったでしょうか。
① 2022札 ② 4516札 ③ 8092札 ※ヒント:特設サイト「岡山発見かるた」をご覧ください。

応募方法

記入事項①郵便番号②住所③氏名④電話番号⑤正解と思われる答えの番号⑥本紙の感想⑦メールアドレス(近畿おかやま会のメールマガジン配信を新たに希望される場合)

応募宛先

メール/kinki@pref.okayama.lg.jp
ハガキ/〒541-0042 大阪市中央区今橋3-2-20 洪庵日生ビル2階 岡山県大阪事務所 「近畿おかやま会R4.1月号機関紙クイズ」係

応募締切

令和4年2月21日(月) 当日消印有効 ※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

働きながら、通院できるがんの重粒子線治療施設。



シップヘルスケアグループは、多くの大学や大病院、地域中核病院と様々な医療環境に関するプロジェクトを進めています。その一つである、働きながら通院できるがん治療施設、「大阪重粒子線センター」は、2018年10月から重粒子線治療を開始し、隣接する大阪国際がんセンターや、がん診療連携拠点病院と協力しながら日本の地域医療に貢献しています。

大阪重粒子線センター 大阪市中央区大手前3丁目1番10号
TEL.06-6947-3210 www.osaka-himak.or.jp



シップヘルスケアホールディングス株式会社 〒565-0853 大阪府吹田市春日3-20-8 TEL.06-6369-0130(代表) www.shiphd.co.jp | 東証一部・シッパHD 証券コード:3360

Zenitaka



創業1705年

変わり続ける社会にあって、変わらない私たちの思い。銭高組は、創業以来「社会から認められ、社会から求められる企業」として歴史を刻んできました。時代に豊かな環境を残すため、新たな価値を創り続けます。

時を超え、持続する価値創造を

銭高組 URL http://www.zenitaka.co.jp/